

迫害・祈り・前進

使徒の働き12:1-25
2016,7,31 HKJCF

概要

序)①カイザリヤの伝道②エルサレム教会の意識改革③アンテオケ教会の確立
→世界宣教へ

- | | |
|-----------------|--------|
| 1、ヘロデ王の迫害 | v1-11 |
| 2、夢のような祝福 | v12-17 |
| 3、教会の大前進
祈り) | v18-25 |

I ヘロデ王の迫害 v1-11

- 1、政治家ヘロデ:飢饉と迫害
→ヤコブ、ペテロ:ユダヤ人の歓心
- 2、イエス様の十字架とペテロ
ヨハネ13:36-38
- 3、危機・教会一致の祈り 使2:1-4
- 4、み使いの助け・ペテロの気付き
⇒①祈りに応えて下さる神様
②超自然的助け
③神様は多様な人々/多様な方法を用い神の子を助けられる:どの扉?

II 夢のような祝福 v12-17

- 1、マルコの家教会? 使2:1-2
- 2、女中の役割 ルカ24:1-12
- 3、祈りの結果が信じられない?
- 4、使命へと進むペテロ ヨハネ13:36
⇒①繰り返しの学び
②ペテロは何処に?
③夢のような祝福 詩126:1-6

III 教会の大前進 v18-25

- 1、ヘロデ王(ヘロデ大王の孫)の暴虐
- 2、ヘロデの死:自らを神、栄光を自己へ赦しへの姿勢1)必要の否定 2)権威の否定 3)効力の否定→神を否定→傲慢と自己中心→愛の神へ立ち帰る→従順←自己肯定と十字架による自己受容
- 3、教会の大前進
⇒①教会の危機と前進の型・スピード
②夢のような祝福と内外の裁き使5:7-11
③神様への期待と畏れが愛と義の十字架信仰:自我の死と新生 ガラ2:19-20

結論・適用・祈り

- 1、危機の中での教会一致の祈り
- 2、祈りと期待以上の祝福
- 3、神様との境界線を保ち、自らを神とせず、栄光を神様に帰す Iサム15:22
「神様、私たちに祈りを与えてください
そして、祈りを通して、私を想像を超えた祝福に導き、自分の栄光を求めると神様に祈り、主に訴え、へりくだって祈る人との違いを明らかにし、あなたの栄光を現わしてください あなたこそ私の全て、私の栄光です」